

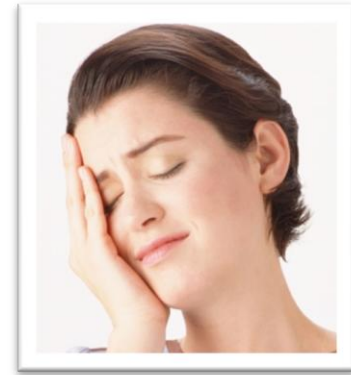
# 研修の効果を得るには

やった「だけ」、うけた「だけ」の研修  
経験ありませんか？

# なぜ研修の効果なのか？

研修には2種類あります。

受けさせられている研修



と

受けたい研修



です。

# なぜ、研修の効果なのか？

受けさせられている研修では・・・

「いやいや研修に出て、**やっと終わった。**」

得られたものは何でしょう？

# なぜ、研修の効果なのか？

「いやいや研修に出て、やっと終わった。」

得られるものはないか、あってもわずかです。

これでは研修の費用と参加者の時間が無駄になるだけです。

何十万～何百万円が無駄になるのです。

# なぜ、研修の効果なのか？

では、研修の費用と参加者の時間を活かすにはどうすればよいのでしょうか？

きちんと「効果」について意識することが大切です。

「受けること」が目的になっていてはだめです。

# 研修の効果、とは？

それでは、「**研修の効果**」とはなんでしょう？

# 研修の効果、とは？

「研修の効果」とは、

「研修後の人の行動が変わること」

受けても行動が変わらない研修は、無駄です。

# 効果のある研修

どうすれば効果のある、

受講生の行動が変わる

研修になるのでしょうか。



# 効果のある研修

研修が効果を上げるには、

受講する人が、**変わりたい、学びたい、変われる、と思わなければ**なりません。

つめこみではなく**気づき**があることが大切です。

# 気づきが大切

「あっ！」「なるほど！」という気づきが、  
変わりたいというモチベーションにつながります。

モチベーションができれば、さらに良くなりたい  
という欲求も生まれます。

残念ながら知識を得るだけでは行動の変化には  
つながりません。

# 気づきだけで良いのか？

だめです。

「こうしよう」

という**具体的な行動**が定まって、初めて、  
行動が変わります。

することが分かればできるか？

いいえ。

「出来るようになる」ためには**訓練が必要**です。

# まとめると

効果のある研修とはこんなもの。

気づきがある。

具体的な行動が決まる。

行動に対して必要な訓練ができる。

# 研修の形でみると

気づき、具体的な行動、訓練。

いずれも**時間が必要**です。

だから、限られた研修時間の中、どれだけ**受講生に時間を与えられる**かが重要です。

ずっと講師が話している研修では、時間を有効活用できているとは言えません。

# まとめ

効果のある研修をお探しなら、次のような観点で探してみてください。

- 受講生が眠いと言わない。
- 講師の話す時間が短い。
- 具体的な行動が研修終了時に決まっている。
- 受講生の満足度が高い。

そして、訓練する時間を用意してください。

# 連絡先

分からないところがあれば、お問い合わせください。  
ご相談も承ります。

有限会社テクノセンス



〒341-0018

埼玉県三郷市早稲田1-12-3-102

心に火をつける研修講師

担当: **長谷川貴則**



<http://www.technosense.co.jp/>

[hasegawa@technosense.co.jp](mailto:hasegawa@technosense.co.jp)